

”国産ジーンズ発祥の地
「児島」から「世界」へ”

株式会社 WHOVAL

711-0906 岡山県倉敷市児島下の町5-1-50
<http://whoval.com/> 086-474-0080

営業 / 企画 / デザイン / 洗い現場作業
在籍する職種 擦り現場作業 / 縫製 / 生産管理
販売 / 総務 / 経理

“ありえない出会い”
“ありえないもの”を作っていきたい。

WHOVALの石橋代表は、国産ジーンズ発祥の地である倉敷市児島で生まれ、デニムに慣れ親しんで育った中で、自然とジーンズ業界へと足を踏み入れていったところから、会社の歴史は始まりました。自分の手掛けたものを世に広めたいという思いから、2007年に独立開業し、2009年に法人化しました。「デニムの表情を決めるには、洗い加工場なしでは実現できない。」という考えから、洗い加工場として事業を開始。当初数人だった従業員も、現在では30人を超え、児島産デニムの価値を高めることに取り組んでいます。

近年は、豊富なOEMの経験を生かしてオリジナルブランド「BLUE SAKURA」を立ち上げ、「青い桜は現実にはないものですが、“ありえない出会い”“ありえないもの”を作っていきたい」という想いで、地元児島や倉敷美観地区に次々と直営店をオープン。ファクトリーブランドでしか表現出来ない、確かな縫製や洗練された加工技術に裏付けされた独創的なデザイン、計算し尽くしたシル

エットで人気を高めています。ナチュラルかつスタイリッシュなデザインの中にも、どこか日本の伝統、文化が漂う。そのヴィンテージ感にはJAPANESE CRAFTMAN SHIPが確かに息づいています。



ジーンズのヒゲを再現する立体加工は、WHOVALの独自技術です。職人が手作業で作ったシワに樹脂を吹き付け、それを高温加熱することで、凹凸感あるヒゲを生み出します。立体効果は半永久的に残り、そのリアルな風合を購入当初から味わうことができるので、大変人気を博しています。